

過量服薬患者の薬学的管理のための新規スコアの作成と評価に関する研究 のお知らせ

帝京大学薬学部、帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2022年9月7日～2024年3月31日

〔研究課題〕

過量服薬患者の薬学的管理のための新規スコアの作成と評価

〔研究目的〕

過量服薬は近年増加しています。若年層で患者が多いこと、向精神薬の服用が多いことなど個々の情報は明らかになりつつあるものの、統一のスコアとして薬学的管理の必要性を評価する方法はありません。本研究は、過量服薬の重症度や治療の注意度を示すスコアの作成と評価を目的とします。

〔研究意義〕

本スコアが作成されることにより、過量服薬のうち注意深く管理する必要のある患者が明らかになり、適切な薬学的管理が可能となります。

〔対象・研究方法〕

2021年1月から12月までの、帝京大学医学部附属病院のICUを利用した方を対象に、年齢、性別、既往歴、臨床検査値、常用薬、服用した薬剤等の診療情報を後ろ向きに調査し、統計的に評価します。

〔研究機関名〕

帝京大学薬学部、帝京大学医学部附属病院

〔個人情報の取り扱い〕

個人が同定できないように情報を加工し、データを解析します。研究終了後は、書面・電子データ等を倫理委員会事務局へ提出、帝京大学臨床研究センターにて10年間保管後に廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：永島 一輝 助教

研究分担者：安野 伸浩 教授・薬剤部長、渡邊真知子 教授

所属：帝京大学薬学部・帝京大学医学部附属病院

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-1211(代表) [内線 47472]